

令和3年度 第1回 理事会・拡大理事会

議事録

日時：令和3年6月29日（火）19：00～20：30

場所：Web 会議、県士会事務所

出席：(理事)磯野、高村、三科、小林(司)、有泉、井村、
名取、北山、菊池、古屋、鈴木、大西(正)、平賀
：(部長)秋山、秩父、小林(泰)、上田、丸茂、塩原、
渡辺、清水(大)、笠井(雄)、瀧口、宮野、清水(一)、
市川、小林(幸)、雨宮、遠藤、中込(亮)、
宇月、堀内、羽田

：(委員長等)藤田、大野、笠井(斗)、高村(裕)、
大西(健)、山田、小尾、長田、

：(監事)谷村、斎藤

書記：笹本

会員管理情報

慶事 0 件 弔事 0 件 施設数 144

会員数 922 名 (施設 860 名 自宅 62 名)

I. 磯野会長より挨拶

小林前会長の訃報があり、急遽会長就任となった。宜しくお願ひしたい。日曜日には PT 士会が担当の三士会合同の学会があり、10月に士会設立50年記念がある。コロナの影響で定まらない部分がある中、節目の年に皆様の協力を得ながらやっていきたい。50周年なので、本来であれば10年、20年先を見据えたいが、今の時勢ではなかなか難しい。3年先または5年先になるかもしれないが県士会の在り方、事業を考えながらこの1年を進めていきたい。

協会の第50回定期総会の報告として、代議員の定数が、今まで会員数300名に対して1名の代議員が割り振られたが、代議員を300名と決めてそれを各都道府県に割り振られる形となった。山梨県は4人から3人となった。また、会長職が半田前会長から斎藤会長へと変わった。組織体制の変更方針で協会の組織の中に都道府県の会長が理事として入ることになった。協会と各士会の風通しを良くして方向性を一致した上で事業を進めていきたいと考えている。

来年10月7日～10日にかけて、山梨県で第81回日本公衆衛生学会総会が開かれる。参加予定人数が4000名。大会長は山梨大学医学部の山縣先生が担っている。健之会長としてその実行委員就任をお願いされ承諾した。今後 ZOOM で会議を行っていく予定である。

II. 今年度の組織体制について(有泉局長より)

会長・副会長・各局長・部長・委員長等の組織体制について説明。臨床実習指導者講習会山梨県協議会につい

て、当士会から3名選出されていた。うち1名が小林前会長であったため現在は1名空白となっている。今後、協議会で1名選出する予定。

1. 高村副会長より挨拶

磯野会長をしっかり支えていきたい。

今後も宜しくお願ひしたい。

先ほど磯野会長から協会の話があったが協会の副会長は内山先生、大工谷先生、吉井先生となった。

2. 三科副会長より挨拶

50周年記念の担当としても関わっている。式典は10月に行われる。節目の年であり皆さんと協力して次世代に渡していければと考えている。

宜しくお願ひしたい。

3. 小林副会長より挨拶

士会の常設委員会と山梨県リハビリテーション専門職団体協議会を担当している。宜しくお願ひしたい。

4. 各局の局長、各委員会委員長・その他事業担当者の挨拶・紹介

5. 斎藤監事より挨拶

中間監査や年度末観察でお世話になる。宜しくお願ひしたい。

6. 谷村監事より挨拶

コロナ禍で様々な研修や会議などはオンラインになるなど運営のシステムが変わってきている。今後どのように活用できるのか、各部局で効率の良い運営を考えて欲しい。

III. 審議事項 (全0題)

なし

IV. 報告事項 (全8題 13件)

1. 50周年記念事業実行委員会 (三科副会長)

第11回、12回実行委員会報告について、今月から月2回委員会を実施することとなった。コロナの感染状況により祝賀会が中止となり、新たな行程表を作成した。ポスター発送について、湯村温泉病院の先生方に御協力を頂き行う予定。7月に理学療法の日を迎えるが、広報部とコラボして50周年記念のデザインを7月27日の山日新聞の朝刊に掲載する。記念誌担当では、Facebook ページを作成、士会 HP にバナーを掲載してリンクさせて貰う。企業の協賛金は、9月末日まで延長して募集をかけることとなった。発送は、事務員の協力を頂きたい。

2. 社会局スポーツ理学療法部(古屋局長)

韮崎高校サッカー部は、チーム(学校)側の判断で終了となった。

3. 社会局委託事業部(古屋局長)

「令和3年度 介護職場人材育成研修」開催に伴う講師推薦について、山梨県介護実習普及センターより講師推薦依頼を受けた。日時は令和4年2月17日(木)、

3月3日(木)で2日間ともに9:30~16:30。対象者は介護職員。内容は、「運動や体操、病気の特徴を活かした介助方法について、理学療法士から学ぶ自立支援」。講師の人選は、例年委託事業部長の個人的な人脈で行ってきたが徐々に難航してきており、最近では個人ではなく病院へ推薦を依頼することもある。人選方法は検討していく必要がある。今回の講師依頼について、興味がある先生、推薦できるような先生がいたら古屋局長または徳洲会病院の市川部長まで連絡をいただきたい。

4. 学術局委託講習会部 (名取局長)

①第1回理学療法士講習会(応用編)について、6月20日に甲斐リハビリテーションクリニックで開催され、参加者はオンラインで全国から105名。対面と違い実技を通しての伝え方に難しさがあるが今後も工夫をしていきたい。

②第2回理学療法士講習会(応用編)について、7月10日(土)~11日(日)に、健康科学大学クリニックで「臨床動作分析」を開催予定。

5. 学術大会局合同学術大会部 (菊池局長)

第3回山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会進捗状況報告について、6月に入り、一般参加者、一般演題演者、特別講演講師2名、司会・座長の接続リハーサルを行った。参加申し込みは6/25で締め切られ、申し込み者数は290名。参加者数が若干伸び悩んだが、原因として、①オンデマンド配信がないこと、②Peatixという電子チケット購入のために会員登録をしなければいけなかったこと等が考えられた。

6. 事務管理局 (有泉局長)

①事務員の雇用更新および新規採用について、事務員の雇用(総務部業務)を1年更新した。もう一名新規事務員を雇用(財務部業務)した。事務員2名の雇用期間は共に令和3年7月1日から令和4年6月30日となる。

②法務局への法人変更登記について、手続きが完了した。

③講師謝金、旅費請求書について、講師の謝金は源泉徴収の対象となるため、用意する金額を加味して欲しい。講師謝金規定があるので、謝金を決定する上で参考にして欲しい。

旅費は、士会の旅費規程を参照にして欲しい。

不明な点は有泉まで問い合わせをいただきたい。

④山梨県リハビリテーション支援センターについて、今年から甲州リハビリテーション病院が県から委託を受けて事業を行うこととなった。研修会についてのアンケートが来ているので、回答があれば今月中旬までに有泉局長まで提出をして欲しい。

⑤メール配信について、R2年10月1日から配信を開始し、令和2年度配信数は32件。登録者数は6月26日現在655名。各施設でメールアドレス登録の再

度声掛けをお願いしたい。新入会員の場合は、会員番号の入力が必須となるので会員番号が発行されないと登録できない。

7. 事務管理局財務部 (秩父部長)

4~6月の会計書類の提出を7月中旬頃までをお願いしたい。

8. オリパラスポーツ委員会 (小尾委員長)

オリパラは開催される方向であり、現在準備を進めている。一番早い競技で7月下旬、最後の競技は9月に対応する。山梨県士会からは計8名が参加する予定で、一人5日間程度で担当を割り振りしている。

V. 次回の理事会日程について

日時 令和3年7月27日(火) 19:00~

場所 Web会議

連絡 7月23日(金)までに審議事項および資料を事務管理局(有泉局長)へ提出する。